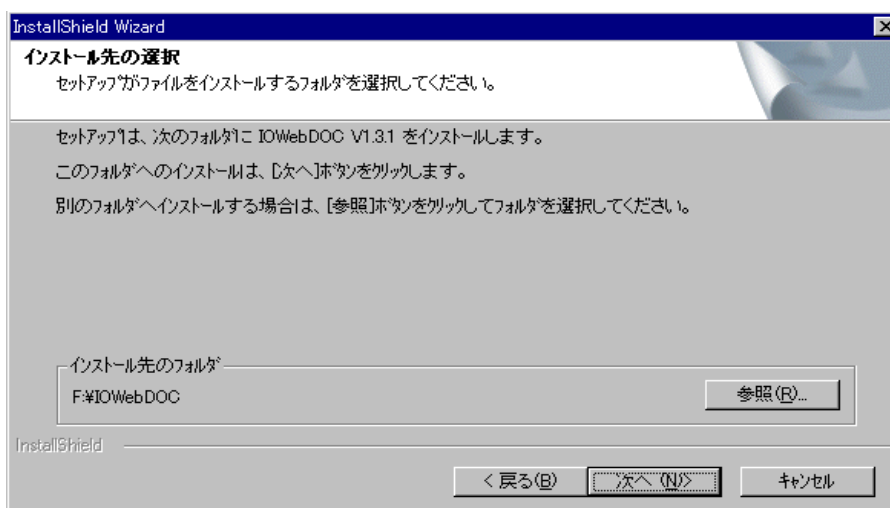
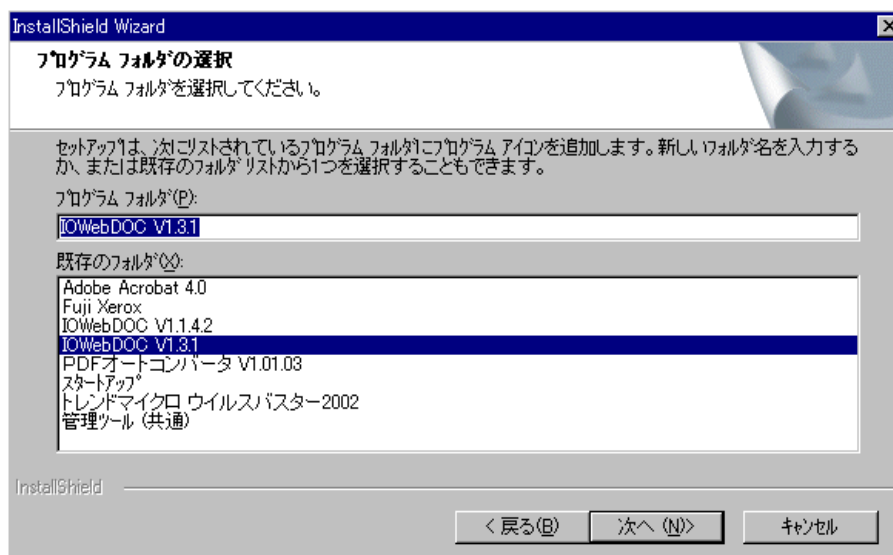


IOWebDOCインストールマニュアル

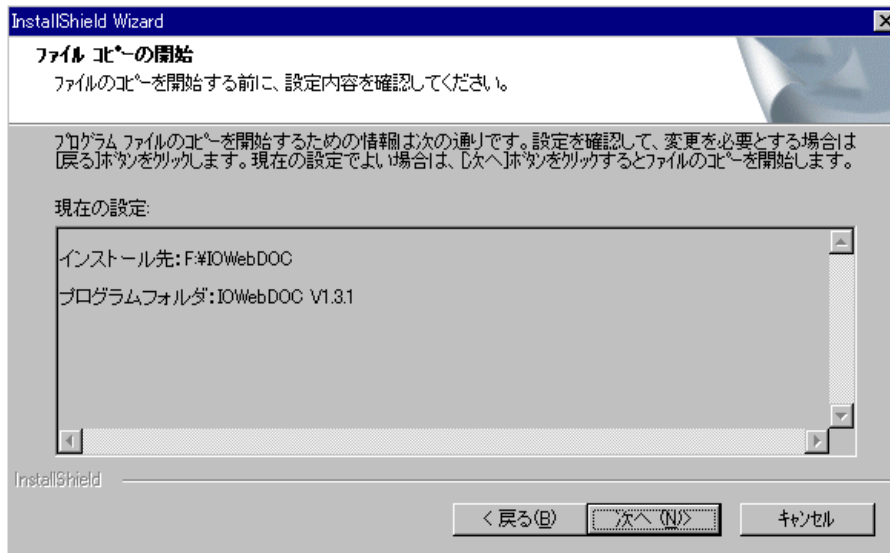
1. インストールプログラム iowXXXsetup.jp.exe を起動します。(X はバージョンをあらわす数字です)(弊社ホームページよりダウンロードしていただきましたお客様は解凍時指定されたフォルダより起動してください)
2. インストール先のフォルダを確認 (あるいは参照ボタンで決定) し “次へ” をクリックします。



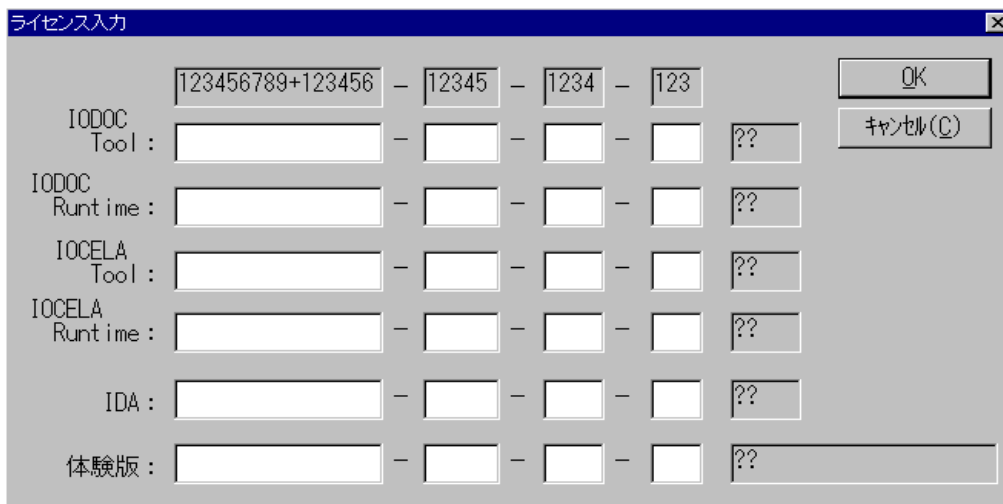
3. フォルダ名確認後 “次へ” をクリックします。



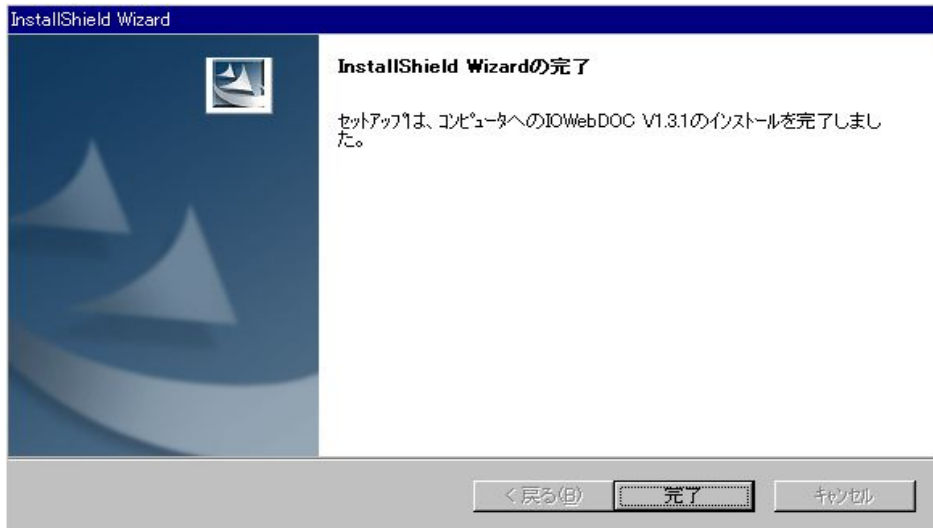
4. 設定内容を確認し“次へ”をクリックします。



5. ライセンスの入力画面が表示されますので、ライセンス通知書の内容を各入力フィールドに入力します。入力した内容が正しければ、各入力フィールドの右側にある“??”の文字が“OK”に変わります。入力終了後、OK をクリックします。
(体験版をご使用の方は最下部の体験版のところにライセンス番号を入力して下さい)



6. セットアップ完了の画面が現れます。“完了”ボタンを押せばインストールは完了です。



ライセンス入力における注意点

インストール時にライセンスシートがない等の理由で 8.の操作をキャンセルした場合はライセンスの入力を下記の操作で入力してください。

“スタート” =>“IOWebDOC...”=>“ライセンス” のメニューを選択するとライセンス設定の画面が表示されます。

まず、“ライセンス番号の入力” を選択してライセンスの入力を行ってください。

“ライセンス番号の入力” を選択してライセンス番号入力フィールドの右側に OK の文字が表示されていることをお確かめください。

もし NG の文字が表示されている場合はライセンス番号が正しく入力されていません。正しく入力しても正常に動作しない場合は下記までご連絡ください。

株式会社 ワイ・エス・エス

〒210-0006 神奈川県川崎市川崎区砂子 2-5-19 川崎東相ビル

TEL: 044-211-9332 FAX:044-211-9331

E-mail : eigyo@iothe.co.jp

環境変数

スタンドアロン型の場合はApplication Runtimeの動作する環境に、ネットワーク分散型で運用している場合はStorage Serviceの動作する環境に設定して下さい。

以下の表に従い、環境変数を設定して下さい。

PATH	IOWebDocをインストールしたディレクトリ直下のbinフォルダを追加
CLASSPATH	IOWebDocをインストールしたディレクトリ直下のJavaIFフォルダを追加

環境変数は、システム環境変数 (SYSTEMユーザ権限の環境変数) に追加設定して下さい。ユーザ環境変数 (特定のログインユーザ権限の環境変数) に対して設定してもintra-martサーバ実行環境に対して設定が有効にならない場合があります。環境変数の設定は、Windowsの環境変数設定画面で行います。[システムのプロパティ]ダイアログを開いて、設定をして下さい。

IOWebDOC JAVA Interface 環境設定例について
(D:¥tool¥IOWebDOC¥JavaIF¥setenv.txt)

◎ インストールディレクトリ

IOWebDOC: D:¥tool¥IOWebDOC
JAVA Interface: D:¥tool¥IOWebDOC¥JavaIF

◎ CLASSPATH 環境変数に以下を追加して下さい。

D:¥tool¥IOWebDOC¥JavaIF

◎ バッチファイル用のコード

```
set PATH=D:¥tool¥IOWebDOC¥bin;%PATH%  
set CLASSPATH=D:¥tool¥IOWebDOC¥JavaIF;%CLASSPATH%
```